

(2) 授業力向上(カリキュラム)支援センター事業

1 事業目的

「コンサルティング機能」「ワーキングスペースの提供」「コンテンツの提供」の3つの機能により、教職員の自主的、主体的な研究活動の支援や、授業ですぐ役立つような個別のニーズに応じたサポートを行う。

2 事業実施方針

(1) コンサルティング機能を活用した若手教員のサポートの充実

- ・ コンサルタントは初任者研修、2年次研修受講者が指導案づくりや教材研究等を通して指導力向上を図るよう、支援を行う。
- ・ 若手教員に対し定期的な学校訪問や声かけ等の支援を行い、若手教員の資質向上を図る。
- ・ 各学校園からの要請に応じ、指導主事や授業力向上(カリキュラム)支援センターコンサルタントを各学校園に派遣し、授業や学級経営等について、相談や支援を行う。

(2) 「カリセミニ講座」「臨時講師等対象セミナー」の充実

- ・ カリセミニ講座でのアンケート等を参考とし、若手教員のニーズに合った講座企画の充実を図る。
- ・ 各学期毎の講座予定を提示し、若手教員が参加しやすい企画となるよう工夫する。

(3) コンテンツの充実

- ・ 教員の自主研修を支援するための、教育図書やDVDなどのデジタルコンテンツの充実を図る。
- ・ 図書については、アンケート等を参考とし教科等に関する図書を中心に整備を行う。

3 成果と課題・改善策

(1) 成果

- ① コンサルタントが指導案づくりや学級経営等について、教職員の相談に対してきめ細かく支援を行うことができた。
- ② 自主研修や図書の借用等、各教職員の目的に応じた、授業力向上(カリキュラム)支援センターの活用があった。
- ③ 若手教員に対し定期的な学校訪問や声かけ等の支援を行い、若手教員の資質向上が図れた。また、初任者訪問指導において、コンサルタントや指導主事が授業参観及び指導助言を行うことにより、指導力及び実践力の向上を図ることができた。

(2) 課題・改善策

- ① 初任者を含め若手教員の資質向上は、教員の若返りが進む中、喫緊の課題である。そのため、コンサルティング機能を活用し、若手教員のサポートの充実を図っていく。
- ② 若手教員の学校現場で必要な支援は、多種多様化している。様々なニーズに合わせた時期、内容で「カリセミニ講座」「臨時講師等対象セミナー」を実施していく必要がある。
- ③ 学校現場の多忙化と同僚性の希薄化により、若手教員の成長の機会が減少している。若手教員が受講しやすいように、講座の開催方法について工夫をしていく必要がある。
- ④ 図書コンテンツの充実を図っているが、利用教員に偏りがある。図書のバーコード管理を進め、貸出状況などの情報を発信し、利用教員の増加を図っていく。

4 実施状況

○ カリセミニ講座 8回(年間8回実施)

講師：授業力向上(カリキュラム)支援センター 山田 恵子 コンサルタント
後藤 猛虎 コンサルタント

第1回 4月18日(水) 26人「コミュニケーション力を高め、子ども、保護者、地域とつながろう」

第2回 5月16日(火) 7人「授業で一番大切にすることは」

- 第3回 6月25日(月)～6月30日(土) 16人「わかりやすい連絡文を書こう」
 第4回 8月20日(月)～8月25日(土) 7人「充実の2学期に向けて提出物の評価は能率よく、学級づくりは丁寧に」
 第5回 10月17日(水) 13人「授業で一番大切にすることは」
 第6回 2月5日(火) 10人「1月行く、2月逃げる、3月去る、限られた日々の中、三学期のまとめをしっかりと、そして次年度への準備開始」

○ 臨時講師等対象セミナー (希望により実施)

講師：授業力向上(カリキュラム)支援センター 山田 恵子 コンサルタント
 後藤 猛虎 コンサルタント
 増田 朋之 指導主事

- 第1回 4月25日(水) 15人「自分をアピールする文章の書き方について」
 第2回 6月13日(水) 8人「自分をアピールする話し方」
 第3回 8月10日(金) 5人「教員採用試験2次対策(模擬授業・個人面接)」

○ トワイライト研修 1回(年間2回実施)

勤務時間外に自主研修として実施し、学力向上、いじめ、問題行動、不登校、体罰など、教育現場を取り巻く様々な問題を解決するための教職員のスキルアップを目指し、教員のニーズに応じた自主研修活動を支援する。

- 第1回 6月19日(火) 13人
 講師：尼崎市立大成中学校 教頭 桐山 勉 氏
 内容：講話・演習「子どもに受け入れられるヒミツ」
 第2回 3月1日(金) 32人
 講師：元加古川市立中学校長
 正覚坊こども園 副園長 田中 滋子 氏
 内容：「不登校児童生徒の理解と対応」

○ グループ研究

概要	教職員が年間をとおして指導力向上をめざして行うグループ研究
グループ [11グループ]	①伊丹市養護教諭部研究会 ②幼児保健指導 ③音楽グループ研究会 ④学校図書館教育 ⑤支援教育 ⑥保健室コンピュータ活用 ⑦子ども の生活考 ⑧伊丹市中学校数学科 ⑨幼児教育における特別支援 ⑩小学校授業研究会 ⑪小学校外国語教育研究
開催回数、人数	62回 719人

○ カリセン自主研修

概要	教職員がライフステージに応じて行う自主的なグループ研修
グループ [2グループ]	①結い ②若手教員の保育実践研修
開催回数、人数	13回 60人

○ 授業力向上（カリキュラム）支援センター 活動状況

授業力向上（カリキュラム）支援センター 活動状況統計

3月末現在

コンサルティング・ワーキングスペース(自主研修活動状況)

【のべ利用人数】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月末合計
H30	133	198	203	199	152	148	147	122	117	221	141	122	1,903
H29	122	203	196	190	209	162	145	134	91	186	113	103	1,854

【平成30年度詳細】

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月末合計
自主研修グループ				7		11	9	6	6	6	13	6	64
カリセミニ講座	26	7	16		7		13				10		79
臨時講師等セミナー	15		8		5								28
個人利用	58	99	111	89	75	48	47	40	39	112	57	55	830
複数利用	34	92	68	103	65	89	78	76	72	103	61	61	902
	133	198	203	199	152	148	147	122	117	221	141	122	1,903

コンテンツの提供(図書および映像資料の貸出)

【4月からのべ貸出数】

(冊・本)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月末合計
H30	43	121	91	119	108	81	121	96	156	120	111	84	1,251
H29	47	131	83	113	144	106	107	82	141	103	92	70	1,219

【平成30年度詳細】

(冊・本)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月末合計
図書	43	121	91	119	108	81	121	96	156	114	101	82	1,233
視聴覚教材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	10	2	18
計	43	121	91	119	108	81	121	96	156	120	111	84	1,251